

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】平成29年4月27日 (2017.4.27)

【公開番号】特開2014-233493(P2014-233493A)
【公開日】平成26年12月15日 (2014.12.15)
【年通号数】公開・登録公報2014-069
【出願番号】特願2013-117302(P2013-117302)
【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【 F I 】

A 6 3 F 7/02 3 0 8 G

【手続補正書】

【提出日】平成29年3月27日 (2017.3.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 3

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 4 】

【特許文献 1】特開 2 0 1 3 - 0 3 4 6 8 2 号公報

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 5 】

しかしながら、特許文献 1 に記載の遊技機のような演出は周知であり、同様の構成では、遊技に対する飽きが生じてしまい、遊技興趣の低下を招くおそれがある。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

そこで、本発明は、このような事情に鑑みてなされたものであり、遊技興趣の低下を抑制することが可能な遊技機を提供することを目的とする。

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

請求項 1 に係る遊技機は、
遊技に関する所定の演出画像を表示可能な演出表示装置と、
所定条件の成立に基づいて利益付与に関する抽選を行う抽選手段と、
遊技者からの操作受付が可能な第 1 演出用操作手段と、
遊技者からの操作受付が可能な第 2 演出用操作手段と、
前記抽選の結果に基づいて、前記演出表示装置による演出の進行を制御する演出制御手段と、
を備え、
前記演出制御手段は、
前記第 1 演出用操作手段への操作受付に基づいて特定の操作対応演出を実行する手段と
、
前記第 1 演出用操作手段への操作受付に代えて、前記第 2 演出用操作手段への操作受付が行われたときにも、前記特定の操作対応演出を実行する手段と、
を有することを特徴とする。
また、別発明として、以下の手段でもよい。

手段 1

遊技者の操作によって遊技媒体が打ち込まれる遊技領域を有した遊技盤と、該遊技盤を前側から脱着可能に支持する本体枠と、扉枠と、を備え、前記遊技盤は、複数の装飾図柄を変動させた後に停止表示すると共に所定の演出画像を表示する演出表示装置を備え、
前記扉枠は、前記本体枠の前面に対して開閉可能に支持されると共に閉鎖したときに前記本体枠に支持された前記遊技盤の少なくとも前記遊技領域が遊技者側へ臨む遊技窓を有した扉枠ベースと、前記扉枠ベースの前面且つ前記遊技窓よりも下側に配置され、前方へ膨出すると共に前記遊技領域内へ打込むための遊技媒体を貯留可能な貯留部を有する貯留ユニットと、前記貯留ユニットに配置され、遊技者が操作可能な第 1 及び第 2 の操作手段と、を備え、始動条件が成立したことに基づいて抽選を行い、抽選結果について遊技者に利益を付与するか否かの当落判定を行って当落判定結果に基づく制御コマンドを出力する主制御手段と、演出の進行を前記主制御手段からの制御コマンドに基づいて制御する演出制御手段と、を備え、前記演出制御手段は、前記主制御手段から出力された前記当落判定結果に基づく制御コマンドが、前記操作手段への操作を検出して前記演出表示装置の表示領域に表示される画像に対して変化を付与することを示す特定演出指示コマンドであるかを解析する制御コマンド解析手段と、前記制御コマンド解析手段が前記特定演出指示コマンドであることを解析した場合、前記特定演出を実行する特定演出実行手段と、を備え、前記第 1 及び第 2 の操作手段は、少なくとも前記特定演出が実行されているときに操作可能なものであって、前記特定演出に用いる前記操作手段を、第 1 の操作手段から第 2 の操作手段へ、又は、第 2 の操作手段から第 1 の操作手段への切替が可能であることを特徴とする遊技機。

【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

請求項1に係る遊技機によれば、遊技興趣の低下を抑制することが可能となる。

【手続補正 10】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技に関する所定の演出画像を表示可能な演出表示装置と、

所定条件の成立に基づいて利益付与に関する抽選を行う抽選手段と、

遊技者からの操作受付が可能な第1演出用操作手段と、

遊技者からの操作受付が可能な第2演出用操作手段と、

前記抽選の結果に基づいて、前記演出表示装置による演出の進行を制御する演出制御手段と、

を備え、

前記演出制御手段は、

前記第1演出用操作手段への操作受付に基づいて特定の操作対応演出を実行する手段と

、

前記第1演出用操作手段への操作受付に代えて、前記第2演出用操作手段への操作受付が行われたときにも、前記特定の操作対応演出を実行する手段と、

を有することを特徴とする遊技機。